



# 久山中学校だより

令和6年11月1日発行 第8号



## 異学年交流活動が仕組まれた学校行事

### <文化週間における文化発表会の実施>

10月7日(月)～19日(土)に本年度文化週間を実施しました。本年度の生徒会スローガンは「Gold block～個性を頂上に届けよう～」です。ブロック結団式では文化委員長の木村真穂さんがその意味や設定理由を丁寧に全校生徒に伝えました。

「Gold block」には1人1人の個性を輝かせるという意味があります。「個性を頂上に届けよう」には今年度の生徒会スローガン「PYRAMID」のように1つ1つが輝くブロックを積み重ね、1つのものを完成させその黄金に輝く個性や努力をPYRAMIDの頂上まで届かせてほしいという思いが込められています。誰か1人が頑張るのではなく、1人1人の個性や努力が積み重なる文化週間にしてほしいです。

#### 文化委員長の木村さんの言葉

19日(土)には久山町町長の西村勝様をはじめ、多くのご来賓、並びに保護者の皆様のご臨席の下、令和6年度文化発表会を行いました。学習発表では、吹奏楽部による演奏、プラチナ研修会報告、国語弁論、英語スピーチが行われました。いずれも発表者が様々な工夫を凝らし、メッセージを聴いている側に強く伝えることができました。様々な主張が交差し合う中で、学年を超えて多様な価値観が共有されました。

合唱コンクールでは、約2週間の合唱練習の成果を発揮し、どの学級も感性豊かな表現力で美しいハーモニーを会場に響き渡らせることができました。特に3年生は後輩の前で素晴らしい合唱を披露し、「3年生のような合唱に仕上げたい」「3年生のように堂々とした姿になりたい」という憧れを抱かせることができました。合唱練習期間中のブロック練習で、3年生は後輩に強弱や山場の工夫等、歌唱指導をしたり、入退場を含む所作指導をしたり、指導性を発揮してきました。その頼もしい姿は続く3学年合唱でも存在感を示し、秋空を思わせる伸びやかな歌声で「青葉の歌」を披露して後輩を魅了しました。

### <文化週間作品展示の実施>

10月7日(月)から1、2階本館廊下や昇降口前、美術室等で美術の時間に制作した作品や学習の成果物等が展示されました。「祭りひさやま」に出展した作品も改めて展示され、多くの作品が鑑賞できるようになりました。昇降口、美術室周辺では、生徒のこだわりが詰まった作品、独自の世界観を表現した作品ばかりで、鑑賞する生徒や保護者を唸らせていました。本館1、2階の廊下に掲示されている学習の成果物も力作揃いです。作品の前で思わず立ち止まり、じっくり見入っている生徒の姿、感嘆と賞賛の声をあげている保護者の姿がありました。久中生の個性が輝く作品展示となりました。久中生が異なる感性や多様な視点を吸収できた実り多き学校行事となりました。

## 食育の推進 ～手作り弁当の日の実施～

手作り弁当の取組は、九州大学大学院農学研究院の佐藤剛史先生と県内のPTAが連携した家庭教育の一環で、本県の小中学校に広まりました。本校でも年2回、PTA成人教育委員会と連携して実施しています。本年度の第1回は10月4日(金)に行いました。しめじ等の秋の味覚を活用したり、栄養バランスを重視したり、温かい汁物に挑戦したり、様々な視点で工夫したお弁当が揃いました。笑顔が弾む楽しい時間となりました。



ブロック結団式でのスローガン発表の様子



学習発表の様子



ブロック練習で学年間でアドバイスする場面



合唱コンクールの様子



3学年合唱の様子



作品展示の秀作の一部



作品展示の鑑賞の様子



手作り弁当

## 自己実現を目指す生徒の育成 ～2 学年職業体験の実施～

2 学年では、地域の一員としての自覚を高めるとともに、望ましい職業観や勤労観を形成することを目的に、職業体験を実施しています。本年度は9月25日(水)～27日(金)の3日間に実施しました。地域学校協働本部のご尽力により、2年生は、町内の官公庁や学校、町内外の事業所等、36カ所で貴重な体験を積むことができました。

事前学習の1つとして、9月6日(金)にマナー講座を実施しました。講師にお招きした麻生情報ビジネス専門学校の濱地由紀様から、髪型・所作から挨拶の礼法、接客時のマナーまで徹底的にご指導いただきました。その甲斐あって、どの事業所からも、久中生の挨拶や接客態度の素晴らしさにお誉めの言葉をいただきました。

終了後には、多くの2年生から「楽しかった」「やりがいがあった」「上手に接客できた」等の声が和していました。地域学校協働本部や各事業所の皆様には、2年生が勤労や協働の意味、今何を鍛えておくべきかについて考える機会をご提供いただき、心から感謝いたします。

- 実習中に園児にどのように話しかければ良いか困っていた私に、園の先生から「園児と目線を合わせる」というアドバイスをいただいたことが印象に残っています。実践した結果、園児が話に来てくれたことが忘れられません。先生方のようにたくさんの引き出しをもった保育者になれるよう勉強に励みたいです。
- 実習中、器具に触れたり、歯科の様子を見たり、予防接種等普段できないことを体験させていただいた3日間でした。職場の雰囲気も良く、皆さんが協力して入所者を支えている姿が格好良いと思いました。学んだことを生かし、困っている人を助けられるよう頑張ります。



マナー講座の様子



事業所での体験の様子

## ふるさと久山を愛する生徒の育成 ～祭りひさやまへの生徒参加～

第29回生涯学習フェスタ「祭りひさやま」が10月6日(日)本校運動場周辺とレスポアール久山を会場に開催されました。久中生も参加者として心から地域の皆様とふれ合い、祭りを楽しんだことでしょう。

運営スタッフや出演者としても、本校生徒は積極的に貢献しました。1つはボランティアスタッフとして2年2組の河越寿弥さんと1年3組井上円さんが陰に日向になって祭りを支えました。2つは美術部の阿部桃花さんのデザインがガイドブックの表紙に選出されました。3つは本校吹奏楽部員がステージにて「青い珊瑚礁」等3曲の演奏を披露しました。4つは櫓太鼓のメンバーとして1年2組の郷結夏さんと1年3組の中山兼続さんが勇壮な太鼓の演奏を披露しました。最後に本校美術部員や美術の時間の本校生徒の個性溢れる作品がレスポアール久山に展示されました。本年度のテーマは「smile! 出会いに感謝」です。地域の皆様の笑顔に貢献することで、町の一員としての自覚と久山を愛する気持ち高めるとともに、新たな自分と出会って感性を磨くことができたと確信しています。久中生の貢献の姿が、本町の芸術の秋を彩る素敵な1日となりました。



町長から表彰を受ける阿部さん



吹奏楽部の演奏の様子



本校生徒が展示作品を鑑賞する様子

## 保護者の皆様へのお知らせとご報告

### <改正道路交通法の施行について>

本日より、改正道路交通法が施行されます。主な改正点は自転車運転に係るもので、罰則が強化されます。その他、自転車運転講習制度が適用される場合もありますので、次のアドレスから啓発用チラシをご確認いただくとともに、ご家庭でお子様にご指導くださいますようお願いいたします。

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/230793.pdf>

### <図書カードの寄贈について>

9月に公益財団法人福岡市水道サービス公社から本町へ12万円分の図書カードを寄贈していただいています。本校へも4万円分が配分されましたのでお知らせいたします。水資源に恵まれない福岡市は、水道創設当初から市域外に水資源を求めてきました。現在も水源地域の理解と協力により安定給水の確保が実現しています。その感謝の気持ちから学校教育に役立ててもらうために寄贈していただいています。

### <新人大会について>

10月5日(土)～12日(土)の糟屋区新人大会が事故もなく終了したことをご報告いたします。バドミントン部が3位となり、筑前地区大会に出場します。残念ながら、他は糟屋区大会で惜敗となっています。



改正道路交通法のチラシ